



がつよていひょう
こころ 10月予定表

日	月	火	水	木	金	土
		1 島田地活・こむぎ： 交通安全教室 11:00~12:00	2 こむぎ・りなむ： にじいろ市場 さがら：昼食づくり	3 島田地活： 筋トレ同好会 13:00~15:00 ドレミ：調理	4	5 リカバリーへの道
6	7 島田地活：休み ドレミ： ミーティング にこにこクリーン	8 はぐるま・あじさい： 語ろう会 11:00~	9 島田地活：クラブ運営会議 13:00~13:30 島田地活・こむぎ： いいこと蒲掃 13:30~14:00 語ろう会14:00~15:00 ドレミ：にじいろ市場 さがら：ミーティング	10 ドレミ：調理	11 はぐるま・島田地活： フットサルクラブ 13:00~15:00	12
13	14 体育の日 	15 島田地活：休み はぐるま： 卓球クラブ 13:00~15:00	16 島田：なないろの会 10:00~11:30 島田地活：卓球クラブ 13:00~15:00	17 ドレミ：調理 さがら・あじさい： ドリームまきのほら (カネハチ榛原店)	18	19 島田地活： 家族茶話会 13:00~15:00 こむぎ：エコトープ祭り 出店販売 みんくる祭り 出店販売 さがら：こころと ひつじ M&G (3施設合同交流会)
20 第5回 ハートフルカップ	21 島田地活：休み さがら： 振替休日	22 即位礼正殿の儀 	23 島田地活：卓球クラブ 13:00~15:00 ドレミ：にじいろ市場	24 ドレミ：調理 さがら・あじさい： ドリームまきのほら (牧之原市役所 榛原庁舎)	25 はぐるま・あじさい： 14時閉所	26 はぐるま・あじさい： こころ市
27	28 島田地活：休み はぐるま：閉所 あじさい： 12時閉所	29 島田地活：サテライト 10:00~14:30 ミーティング	30 事業所交流会	31 精神保健福祉士実習		

特定非営利活動法人
こころ
 だい 第164号 2019年10月
 ねん がつ

- ・ ハートケアセンターこころ (地活)、こむぎ (就B)、ここのは (自立生活援助) 島田市島581-14
Tel0547-46-5561 FAX0547-46-5566
- ・ ワークステップドレミ (就B) 島田市元島田9040
Tel0547-37-7865 FAX0547-32-9309
- ・ りなむ (就B) 島田市金谷中町2100-1
Tel0547-46-1687 FAX0547-45-5165
- ・ さがら作業所 (就B) 牧之原市菅ヶ谷219-1
Tel0548-52-7447 FAX0548-28-6622
- ・ はぐるま (地活)・あじさい (就B) 牧之原市細江701-4
Tel0548-22-5529 FAX0548-23-9340
- ・ 相談室こころ (島田市、牧之原市、吉田町)

しんきかく ほうじんないしゅう りよう みな
新企画！ 法人内 就 B利用の皆さんへ
 はたら かた あ
「働く」について語り合ってみませんか？

就Bを利用しているメンバーより「就Bからどんなところに就職したの？」「就職目指している人は他にいるの？」との声がありました。それをきっかけに、**法人内の就Bの垣根を越えて「働く」についての意見交換の場・機会を創ろう、**と企画しました。

「リカバリーへの道」と題して、「働く」を通して、**自分らしい生き方を考えるきっかけづくり**になればと考えています。活動内容については今後も報告していきます！
 詳細は、各事業所に掲示しているチラシをご覧ください！

ぜんじどうせんたくき **全自動洗濯機**
 そうじき **掃除機**
 こがたせんたくき **小型洗濯機**

星いきいき財団より物品購入助成をいただきました
 ありがとうございます

13日間という短い間でしたが、たくさんの方と話すことができ、良かったです。夏フェスやランチに参加でき、楽しみながら実習を行うことができました。
 今回の実習で学んだことを今後に活かし、頑張っていきたいと思えます。ありがとうございました。
 静岡福祉大学 社会福祉学部4年 植田明莉

なないろ短歌
 ねえ君に 私はいつも 救われる
 言葉の端に 「無理しないでね」

10.26 **こころ市**

あじさいメンバーから「こころ市に向けて、準備やミーティングを行って本番に備え、みんなで頑張っている毎日です」と一言。
 年3回行われるこころ市は、メンバー・スタッフ、地域の方々と一緒に作り上げていくイベントに成長しつつあります。チラシポスティングの準備から配付の依頼、当日の販売までみんなの得意を活かして分担しています。販売チームのミーティングでは、販売の心得と題して身だしなみや言葉遣いなどの勉強会もしています。
 今回は、10月26日(土)開催です。
 趣向を凝らして、皆さんのお越しをお待ちしております。
 チラシには射的1回無料券がついているので、当日はチラシを持って来てくださーいね♪



やまもと ひろや
山本 拓也さん (清掃関係)

Q1: 社会復帰をしたいという強い思いがありました。家庭以外の「居場所」だと考えました。

Q2: 毎日、目の前にある作業を一つ一つ丁寧に間違えないように気を付けて働いてきました。そのことで集中力がついたように思います。また、社会復帰するためのトレーニングだという思いをもって、日々を過ごしました。

Q3: 自分の抱えている悩みや、問題点等をこむぎのスタッフ抜きで会社の上司に相談することができるようになりました。仕事に対する責任感が身についた気がします。また、つらいことがあっても我慢し、耐える力がついたように思います。お金を得ることの大切さを知ることができ、経済的な自立ができたように思います。

Q4: 成長の「糧」。前向きに一步步ずつ前進することです。

Q1: 病院から、はじめは地活を紹介されました。地活を利用しているうちに(数ヶ月たち)、暇だったのと仕事をしなくなったので、利用を決めました。

Q2: オープンで就職しようと思い、準備として施設外支援に積極的に取り組みました。こむぎに求人案内が来て、面接・実習・就職と間をあけることなく進んだ感じでした。

Q3: 性格が明るくなり、コミュニケーション能力が上がりました。以前は、寝不足や寝つきが悪かったのですが、今は眠れるようになりました。眠れるようになったら、体調も良くなりました。

Q4: 社会貢献です。そして、自分がステップアップしていく経験です!



Yさん (フードサービ)

こむぎ編

就Bの先輩たちに聞く

私の仕事道! (part2)



Q1: 心身ともに調子がよくなってきたので、就職活動しようと思ったが、いきなり社会に出ることへの不安が大きく、段階を踏んで将来的に就職できればいいなと思いました。

Q2: 給付型職業訓練事業(県の事業:農業分野における職業訓練)制度を利用して、こむぎから半年通いました。毎日静岡まで通い、社会人のマナーや面接の練習、実際の企業への見学にも行きました。最終的に企業に研修に行き、現在は研修先で就職することができました。

Q3: 外作業が多いので疲れるけれど、とても健康になった気がします。日光を浴びるのは気持ち良いと発見できた!

Q4: 私には守るべき家族があるので、働くことは、家族の為以外今はないです。

なかの つよし
中野 力志さん (農業)



「就Bから就職した先輩の話を知りたいけれど、なかなか聞く機会がないな…」

「企業で働く姿をもっと具体的にイメージしたい!」



そんな皆さんの声にお応えし、今回は就Bの先輩たちに4つの質問に答えてもらいました!

- Q1: 就Bを利用した動機は?
- Q2: どのように就職に向けて動きましたか?
- Q3: 実際に働いてみて変わったことは?
- Q4: あなたにとって働くとは?

しよくひんかんけい
K.Sさん (食品関係)



Q1: 引きこもっており、このままではいけないと思い病院に相談したところ、NPO法人こむぎを紹介されました。

Q2: 母が倒れたことがきっかけです。こむぎのスタッフに相談し、ハローワークにて3ヶ月の職業訓練を行いました。職業訓練するものの訓練していただいた企業に就職はならず、スタッフの方に箱を洗う仕事を紹介されました。実習を行い、採用されました。就職に向けてこむぎのスタッフも一緒に面接や見学に同行してくれたのでとても心強く、就職することができました。

Q3: 障害者枠の仕事と一緒に作業されている方とのホウレンソウがうまくいかないのが、報告・連絡・相談は大事だと感じました。

Q4: 生活の安定に必要なことです。障害年金だけでは苦しいので、お金をもらうことは大事なことです。また、リラックスし体調管理することも、仕事を長く続けるためには欠かせないことです。